

(表)

受付年月日		
-------	--	--

給 与 証 明 書

年 月 日

(提出先)

福祉保健センター長
住 所
事業所(雇主) 氏 名
電 話 ()

次のとおり証明します。

氏 名		職名及び 職務内容			
区 分 (支払月)		前3箇月分の給与・賞与(寸志、一時金、もち代等を含む。)			
		月分	月分	月分	賞与・寸志・一時金・もち代等
出勤実日数(総時間数)		日(時間)	日(時間)	日(時間)	支給年月日 年月日
日 給(時給)単 価		日給・時給 円	日給・時給 円	日給・時給 円	
給 与 ・ 手 当	基 本 給				
	扶 養 手 当				
	住 宅 手 当				
	通 勤 手 当				
	時 間 外 手 当				
	その他 の給与 ・手当				
	支 給 額 計 (ア)				
控 除 額	所 得 税				
	市 県 民 税				
	健 康 保 険 料				
	厚生年金保険料				
	雇 用 保 険 料				
	労 働 組 合 費				
	その他 の控除				
控 除 額 計 (イ)					
差引支給額(ア)-(イ)					

(摘要欄) 番号に○印のある項目のみ記入してください。

1	就 労 開 始 日 ・ 退 職 日	就労開始日 年 月 日	退職日 年 月 日
2	給 与 の 締 切 ・ 支 給 日	締切 毎月 日締	給与支給日 当月 日・翌月 日
3	支 給 方 法	手渡し・口座振込 (銀行・信金・信組 支店)	
4	次 回 昇 給 予 定 年 月 日	年 月 日	
5	賞 与 支 給 (予 定) 年 月 日	年 月 日	
6	現 物 支 給 の 品 目 及 び 数 量	定期券、食事券、他()、数量	
7	の 社 会 保 険 加 入	(1) 健康保険 無・有 (記号番号 (2) 厚生年金 無・有 (記号番号 (3) 雇用保険 無・有 (記号番号	・資格取得: 年 月 日) ・資格取得: 年 月 日) ・資格取得: 年 月 日)
8	その他(給与の変動した理由等)		

(裏面の記入に当たってのお願いをよく読んで、 月 日までに福祉保健センターに提出してください。)

(裏)

記入に当たってのお願い

- 1 前3箇月分の期間中に支給した全ての給与、手当、賞与(寸志、一時金、餅代等を含む。)及びそれぞれの控除額について内訳を明らかにしてください。
現物での支給がある場合は、その他の給与・手当欄に品目(定期券・食事券等)及びその数量を記入してください。
- 2 パートタイマー等で時給制の場合は、各月の出勤実日数欄の()内に総時間数を記入してください。日給又は時給の場合は、1日又は1時間当たりの単価を日給(時給)単価欄に記入してください。
- 3 その他の給与・手当欄には〇〇給・〇〇手当として、漏れなく記入してください。
- 4 その他の控除欄には親睦会費、共済費、積立金、前借金等を記入してください。
- 5 摘要欄については、○印のついた項目について記入してください。社会保険の加入については、加入の有無について該当するものを○で囲み、「有」を○で囲んだ場合は、記号番号及び資格取得年月日を記入してください。

(注意)

この証明書は、要保護者から福祉保健センター長宛てに収入申告をする場合に添付するものですが、故意に虚偽の証明をした場合には、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。

(参考)

生活保護法

- 第85条 不実の申請その他不正な手段により保護を受け、又は他人をして受けさせた者は、3年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処する。ただし、刑法(明治40年法律第45号)に正条があるときは、刑法による。
- 2 偽りその他不正な手段により就労自立給付金若しくは進学・就職準備給付金の支給を受け、又は他人をして受けさせた者は、3年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処する。ただし、刑法に正条があるときは、刑法による。